

いえ
家でもチャレンジ！！「サイエンスショー」
「サイエンスカクテルをつくろう」



ざいりょう どうぐ
材料と道具

- | | |
|----------|---------------------|
| ①砂糖 | おお はいぶん
大さじ15杯分 |
| ②コップ (大) | こ やく
1個 (約100mL) |
| ③コップ (小) | こ やく
3個 (約300mL) |
| ④えのぐ | しよく
3色 |
| ⑤わりばし | |
| ⑥スプーン | |



じっけん
実験

① 3色のえのぐをそれぞれ水に溶かしました。すべてを混ぜると何色になるか、わかるかな？



②ただ混ぜただけでは画像のような色になりますが…



③科学の力を使うと、鮮やかなサイエンスカクテルをつくることができます！



つくりかた

① 3色のえのぐをそれぞれ水（約100mL）に溶かします。

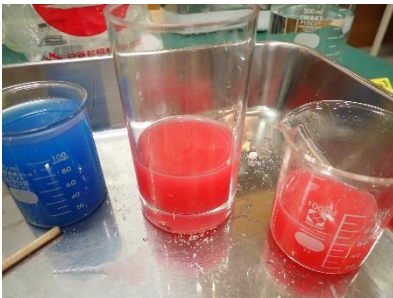


② 砂糖を大さじ5杯加えた色水と、砂糖を大さじ10杯加えた色水をつくりま
す。砂糖は、かき混ぜて溶かします。

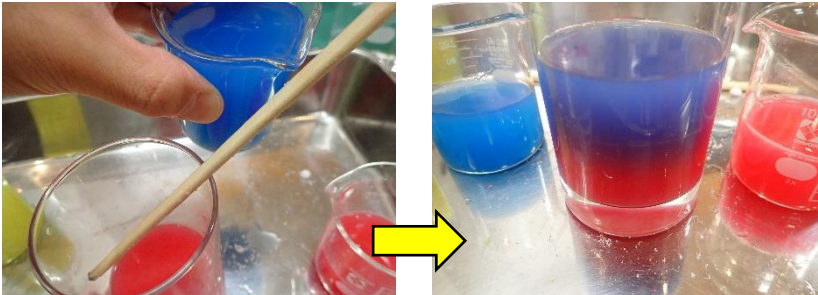
※少しでもあれば溶け残りがあっても大丈夫です。



③ 大きいコップに色水をうつします。最初に砂糖10杯加えた色水をうつしま
す。



④ 次に、砂糖5杯加えた色水をうつします。大きいコップの側面にわりばしを
当て、色水がわりばしをつたうように、静かにゆっくり流し入れます。



さいご さとう はい いろみず おな なが い かんせい
⑤最後に、砂糖の入っていない色水を④と同じように流し入れたら完成です！



どうして色が混ざらないの？

砂糖水は濃さによって密度が異なるためです。密度のちがう砂糖水は、混ぜりにくくなる特徴があります。濃い砂糖水ほど、水よりも重くなるため、濃い砂糖水から順番に1つのコップにうつしていくことで混ぜりにくくなるのです。

自分だけのサイエンスカクテルをつくろう！

今回は3色で紹介しましたが、濃さのちがう砂糖水を7種類作れば、虹色のカクテルをつくることもできます！また、食塩水でも同じ実験ができるのでチャレンジしてみよう！！